第57回高知県合唱祭(2016年6月19日開催) 選考委員講評

高知県合唱連盟

<u> </u>	回高知県合唱祭(2016	年6月19日開催) 選考委員講評	高知県合唱連盟
出演順	団体名	講師A	講師B
1	土佐塾中学·高等学校 音楽部	トップバッターすがすがしい響きでホールが包まれました。アカペラはピッチが難しいですが、互いに聴きあいリズムの乱れもなかったです。少人数でも強弱の幅はもっと作れると思います。ポップスであってもマイク無しで歌うためにはのど(声帯)の使い方、支え(お腹、体)の使い方の工夫が必要かな?みなさんがどんな声で歌いたいかが問題ですが。	とても楽しくチームワークよく演奏できました。呼吸を もっと深くする練習を!!リードボーカルグッド!!響 きがもっと高くなると思います。
2	高知市民合唱団	男声はのどを開いた柔らかい声が曲にぴったりでした。女声はパートの声がよく揃い聴かせ所でそれぞれ響きが前に出ていました。午前中ですが曲のムードやノリがもう少しあってもいいのでは?テンポ・音程とも正確に歌われているので、フレーズのはじめから終わりまでの保ち方を意識するとさらに伝わる演奏になると思います。	男女のバランスを考える。ドレスが素敵でした。夜の有楽町を歩いているようでした。男声の母音を統一化(同じ響き)できるような練習を!暗譜にトライしてみては!!
3	高知追手前高等学校音 楽部	歌い出しとてもきれいでした。パートの声がすべて魅力的でした。言葉の発音もきれい。"ウ"が深すぎたりそろっていない時がありました。丁寧な音楽でとても好感をもちました。しかし皆さんならもっと深い表現ができる、生き生きしたエネルギッシュな歌がうたえるはず。2曲とも4拍子が退屈になっていかないよう長いフレーズを!	美しい豊かな響きです。母音にバラつきがあるので、ロの形を「オ」に統一して、全ての母音が発音できるように練習する。言葉のイメージをもっと広げる。
4	高知市立旭中学校コー ラス部	一人一人の表情がすばらしい。歌を愛する気持ちが伝わってきました。フレーズの終わり、跳躍した上の音、ピッチが気になりました。言葉の発音そろっていましたが、少し子音が強すぎ不自然に感じました。バランスと表現しようとする気持ちと共に。旭中さんのダンスは初めて拝見しました。足音が舞台のせいで大きくなりすぎて残念。2曲目の方が表情が固かったです。	豊かな響き、ダンスも素晴らしかった。必笑が伝わってきました。足ふみの音がもっと軽やかになるとよかった。
5	中学校合唱部	美しい附中のサウンド、いつまでも聞いていたい気持ちになります。 男声メンバーを1人でも増やして!4人の力が更に発揮されるはずです。一人一人の楽器(体)作りで、パワーアップ期待しています。洗練されすぎないダンスが最高でした。素晴らしいステージでした。	ハーモニーのバランスも良く豊かな響きでした。上半身をもっとリラックスさせると更に深みが出ると思います。 ダンスはオーディエンスを魅了し一緒に楽しました。
6	すさきドリーム	バードの合唱曲を楽しんでいらっしゃるなんてすてきですね。うらやましい!各パートがそれぞれの役割をしっかり意識し歌っておられます。(メロディー、低音、和音構成音など)ラテン語・英語の発音は子音のさばき方の工夫、母音の形を整えることが必要かと思います。子音も歌うように支える、母音は立体的にイメージし軟口蓋を上げ、たての響きになるといいと思います。	明るく、美しい響きで歌われていると思います。「ア」 「ウ」「イ」の発音が少し浅くなるので、ロの形を「オ」に 統一して母音の響きを合わせる練習を。
7	TURKEY'S CLUB	男声合唱の魅力は格別ですね。響きが時に柔らかく時に力強く広がりました。pの時の声や音程は芯が弱くなりすぎない方が音程が安定すると思います。皆さんいい声の持ち主ですね。息の使い方支え方の工夫で更に色々な表現、大きなフレーズ感が達成できると思います。しっとりした歌もリズムを生かすフレーズも一人一人のビート感(拍感)があった方がいいのでは?	男声合唱はいいものですね。息をもっと深くする練習を してみてください。首の後ろに声を当てると豊かな響き になりますよ!!
8	ユングコーラス	お母さんコーラス大会でも聴かせていただきましたが、とても響きの美しい合唱団ですね。心が安らぎました。頭声が上手に使われているのだと思います。ネズミが苦手なのですが、可愛らしいネズミさんでした。ピアノとのアンサンブルもよかったです。細かいリズムの後半(16分音符 4連符の後半2符等)が緩まないようにお腹を緊張させて歌ってみてください。	【次の全員合唱指揮のため、離席し移動したため、未記入】
9	土佐中学·高等学校音 楽部	ポップスだけれどリズムのとらえ方やフレーズの歌わせ方、発声がオーソドックスでとても良かったです。伸ばす音は最後まで支えて、おじぎしないように。お腹をずっと痩せさせていく。(腹筋を使う)ダンス、キレがあってよかった!少人数でも豊かな表現・すごくすごく生き生きとした表現はできます。頑張ってください!!	仮定し、頭の上から発声してみてください。ステキなダ
10	OMC合唱団	若い方の想いを受け取り演奏してくださり、すばらしいことだと思いました。輝きと、はかなさと、強さを感じました。fの時の音量は十分でしたので丁寧な表現をする時、中・低音域を歌う時の声の支えがもっとあると全体の構成が上手くいくのではないでしょうか。	心を込めて、言葉を大切に歌っていました。奥歯(上あご)の上か、前頭洞を意識して、響きをもっと前へ出す 練習をしてみてください。
11	高知少年少女合唱団		とても練習、訓練された美しく豊かな響きの歌声ですね。高音時と「イ」の母音が少し浅くなるので同じ響きになるように。ダンスも本当にステキでした。
12	合唱団むぎ	とても説得力のある演奏でした。ユーモアで大変なことを乗り越えていく、素晴らしい教訓をいただきました!おしゃれなリズムにのせてパフォーマンスもバッチリ決まりましたね。それぞれのパートからすてきな声が沢山きこえてきました。声を支えるお腹の筋肉、言葉を発音する顔の筋肉、のどを開ける筋肉(首のまわり、後頭部、背中)まだまだ使えそうですよ!	本当に歌うことを楽しんでいて、パワーをいただきました。元吉先生の指揮もわかりやすく力強く素晴らしいです。
13	高知センター合唱団	れなくなることがあります。声帯がしなやかにのびるイメージ、息のス	男声の響きが素晴らしく、その音(響き)に乗って、女声も気持ちよく奏でていました。高音時の「イ」「ア」「エ」の母音が浅くなるので、首の後ろに声を一度当ててから発声してみてください。
14	高知丸の内高等学校音 楽科	音楽の好きな、得意な仲間、すばらしい経験を支えてくださる先生方と存分に歌える皆さんがうらやましいです!立ち姿、歌い方、そろっていてきれいでした。アンサンブルの難しさは色々・・・そろえることは大切ですが、一人一人がオーラを出しまくり、はみ出した演奏で先生を困らせてみては?器楽でも歌でも、一音一音の魅力より大切なのは、音楽の命はレガートだと私は思っています。苦しいフレーズで、それ(レガート)が達成できなくても合唱合奏でならできる!	構成も工夫され、素晴らしかった。全体の響きが少し硬い感じがしました。
15	高知ファミリーコーラス	斉唱から合唱への展開すばらしかったです。フレーズの扱い方が自然で美しかったです。パート毎の声のまとまり、また全体の調和もよかった。ラテン語(?)で歌うとき(子音が多い二重母音)支えと軟口蓋をうまく使い、語感が出るといいと思いました。格調高い演奏でした。	【次の指揮のために離席し移動したため、無記入】

	回高知県合唱祭(2016	年6月19日開催) 選考委員講評	高知県合唱連盟
出演順	団体名	講師A	講師B
16	コール・トワニー	難しい歌い出しでしたが、仲間を信じて歌ってくださいました。全開のトワニーパワー、しっかり伝わってきました。歌を大切にされている皆さんの心が音楽に乗って広がりました。言葉もよくわかりました。"ほほえみ"も"ふるさと"もかけがえのないものですね。強弱の幅もあってすばらしいと思いました。これからも大人っぽいすてきな歌をたくさんうたってください!	【指揮のため、無記入】
17		とてもさわやかな歌声で、心地よかったです。パート毎の音色に味がありますねぇ。生き生きとしたフレーズもしっとりしたフレーズも丁寧に歌われていました。リズムが縦のりしすぎると、フレーズの流れが悪くなるのでビートを感じつつ、UFOキャッチャーでつかんだものを落とさず出口に運ぶよう進めてみてください。ロングトーンで少しあごが固くなってしまうので、お腹を使って支えてみてください。	美しく明るいハーモニーで歌われていました。全体的に響きが浅く感じられるので、首の後ろに声帯があると考えて発声してみてください。
18	女声合唱団コール・グ ルッペ	最初のユニゾンすばらしかったです。少し言葉はわかりにくかったです。表現する意欲に溢れた合唱団だと思います。お腹の筋肉で高音、強い音を支えていらっしゃるのだと思いますが、フレーズの中でどう扱うかを少し工夫して"出している"感がゼロになったら素晴らしいですね。100%"歌っている""歌われている"というナチュラルさもいいですよね。	低音から高音まで、母音が統一され美しいハーモニーで歌われていました。「糸」は中音が多く、響きに少しバラつきがあったので、E、F、F#辺りの音を、もっと高い位置で感じるように。
19	高知小津高等学校音楽 部	すてきな仲間が集まりましたね。歌い出す前のブレスをもう少したっぷり、声をたっぷり使って歌うと、またブレスがきちんと入ってきます。感じてみてください。男声が二列目になるなど、並び方を変えてみると全体のバランスがいいかもしれません。自分たちの歌で色や形を描くようイメージしてダイナミックに表現すると楽しいですよ!♪エコニャ~マ(?)とつぶやくところのハーモニーはよく響ききれいでした。	高い響きをキープしたまま上半身の前側だけでなく、後側を意識して使うと更に豊かなハーモニーになると思います。「サークル・オブ・ライフ」、ソロを含めGood。
20	高知コーラス合笑団	カまずに、でもよく支えて豊かな表現でした。57(58?)年の歴史 を、その音楽、歌声から十分に感じることができました。広がる自然を 思い描きながら聴かせていただきました。声がやわらかくて美しいで すが、時々もう少し芯のある声が使われてもいいかなと思いました。	いつも安定したハーモニーを聴かせてくれます。今一度、全ての母音のチェックをし、一曲一曲を母音だけで歌う練習をしてみてください。
21	土佐山田町合唱団	決して易しくはない曲!とてもとても楽しそうに、あざやかに歌われていました。打楽器のリズム、バッチリすばらしかったです。テンポが少し速くなりそうに・・・指揮者やピアニストに頼りすぎず、自分の中のメトロノームも鍛えてください。皆さんの心が一つになりとてもすてきな演奏でした。ハミング豊かできれいでした。	一体感があり、楽しく歌っていました。息を深くする練習をしたり、上半身を後側へ広げる意識をして発声すると更に豊かな響きが生まれると思います。
22	高知大学合唱団	とても繊細な表現・・・今の皆さんだからこそ今の皆さんにしか歌えない歌だと思いました。 【次の全員合唱指揮のため、途中離席】	とても美しく豊かな歌声だと思います。心が動いてから発声する。すべて音符を同じように歌うのではなく、日本のイントネーションと合う音量(音色)をさがしてください。これからも、更なる研究を!!
23	高知学芸中学高等学校 コーラス部	学芸のキラキラしたサウンド、楽しませていただきました。ただのラララン♪も学芸コーラス部が歌うと、すてきなラララン♪に聞こえます。終わり方、すてきなアレンジで紙ヒコーキが見えました。時々平べったい声になってしまいます。難しい所パートのバランス上頑張らないといけない所は仕方ないので、できるだけ、その後に影響が残らないように、できれば脱力、お腹に意識をもっていってみてください。	音になっています。心が動いてから発声することを忘
24	Dios Anthos Choir	"ヒスイ"何回も出てくるのですが、どの"ヒスイ"も特別な大切なものであってほしい、そのように歌われてほしい。ヒスイの輝き、触れた時の冷たさ(あたたかさ?)を美しいハーモニーで表現された曲だと思うので、ピッチは更に正確に歌ってください。言葉の表情、せつない表情がよかったと思います。	
25	マリンコールやす	やわらかい響きのとても優しい合唱でした。一つ一つの音、一つ一つのフレーズを大切に歌っていらっしゃいました。皆さんで作り上げたハーモニー、色々なものが混じり合って、皆さんだけの響きになっているように思いました。同じ長さの音符が続く時ツブが均等に並びすぎないように。ソプラノでも低い声、アルトでも高い声の発声を十分になさってみてください。響きが更に充実すると思います。	言葉も明確で美しいハーモニーでした。とてもイキイキ楽しく歌われていました。全ての母音を「オ」の口の形で歌ってみてください。
26	土佐女子中学高等学校 コーラス部	すてきなすてきな歌声。フレーズの最高音は少し低く聞こえることがあります。日本語の発音、自然で美しい。時々母音が暗く感じます。フレーズの歌わせ方、粘り強さが足りない(おとなしすぎる?)更に、そういう印象になるかもしれません。少人数で歌うと丁寧でも生き生きとした歌も可能。どんな音でも、言葉でも、雰囲気、ムードで出さないで、しっかり技術で支えられるように・・・特に高校生はできると思います。	とても自然で豊かな響きで歌われています。 「名もない」フレーズの最後の音(「ア」の母音)が少しフ ラット。 心が動いてから言葉一つ一つ発声するように。
27	安芸市民合唱団	遠い思い出の中から聞こえてきたかのようでした。そしてだんだん今 その風景が広がっていくように感じました。どのフレーズも丁寧でした が、高い音を支えるタイミングが上手くいかないことがあります。筋肉 をしなやかに使う!と意識してみてください。歌う前のブレスをしっか り取ってみると声を豊かに使え、支えやすくなるかもしれません。	心のこもった歌声をありがとうございます。日本の心、 日本の歌をこれからも歌い続けてください。指揮の平 山さんも素敵でした。
28	混声合唱団Pange	美しいパステル調の色鉛筆で描いた絵のようでした。繊細な表現を 選択するのは勇気がいりますが、のどだけで支えず、体を使ってう たっていってください。音が止まって聞こえないように。ダンスののり に多少個人差がありますが、楽しそうでした。体を動かして歌った方 が響きが豊かになり声が体から離れますね。	ピアノ以外にギター伴奏も加えてみては!?ダンスしながら歌うことはとても大変ですが、ハーモニーも崩れず素敵でした。
29	女声合唱団チェリー	ドラマチックなステージでした。女声合唱で重厚感を出すのは難しいですけれど、力強いサウンドでした。時々言葉がわかりにくくなります。支えを工夫してみてください。疲れたら、(練習の時は!)1小節休むなどして、伸びきった筋肉をほぐす(?)もとに戻してみてください。全国大会でもすてきな歌声を響かせてください♪	それぞれのドレスの色がシチューの具のようで素敵でした。言葉も2階までよく伝わり、そして力強いハーモニーも素晴らしかったです。
30	いの混声合唱団	フレーズのしなやかな歌わせ方、響かせた音の保ち方など徹底されていました。音の上下、強弱は十分に感じられますが、音楽が(ゆっくりでも)進む感じ、流れるのをもう少し楽しみたいかんじはしました。カのある合唱団!これからも色々な音楽を私たちに楽しませてください。	粘り強く厚みのあるハーモニーが素晴らしい。言葉ー つーつがクリアでした。